

## 令和4年度第2回理事会議事録

令和4年8月9日午後6時30分より、〒231-0028 神奈川県横浜市中区長者町5丁目72-1 KYMAX ビルにおいて令和4年度第2回理事会を開催した。

### 理事 (対面出席)

田邊哲人、田淵光宣、横山久道、田邊賢一、木村俊、岩尾光平  
多田悟、神谷幸博、林光一、綾戸健、伊藤紀也

### (オンライン出席)

細川健一、井川繁樹、鈴木利和、及川安丈、落合早苗、浦川公子  
川田多美子、竹中明美、野村美雪、永井五月、原科佳代子  
綿引真紀、三野愛子

### 監事 東洋介 大塚義明

議決権のある当協会理事総数	26名
総理事の議決権の数	26個
出席理事数(委任状による者を含む)	24名
この議決権の総数	24個

定刻に至り、代表理事田邊哲人が、以上のとおり理事現在数の過半数に相当する理事の出席があったので、本理事会は定款第22条1項により、成立する旨を宣した。

次いで議長の選任方法を諮ったところ、満場一致をもって代表理事田邊哲人が議長に選任された。その後、議案の審議に入った。

### 第1号議案 国体公開種目採用決定および今後必要な対応について

議長は、スポーツチャンバラが、2028年に長野県にて開催される第82回国民スポーツ大会より、公開種目として採用されること、および今後は、国体に出場する選手をどのように選定するかなど、諸手続きについて、検討を進めていかなければならないことを報告した。

### 第2号議案 スポーツ団体ガバナンスコード適合性審査に向けた諸対応について

議長は、スポーツ団体ガバナンスコードの適合性対応のため、役員選任諮問委員会を編成する必要があること、同委員として、久川憲四郎・野中隆志を推薦したいことを、担当常任理事岩尾光平より説明させた。

同説明を踏まえ、議長が議場に賛否を諮ったところ、満場異議なくこれを承認した。

次に、議長は、アスリート委員会委員長、永井五月理事より、今年度のアスリート委員会の議事の内容を報告させた。

永井五月理事は、アスリート委員会各委員より提案のあった提言の概要を報告し、議長は、これら提言に関する自己の意見を述べた。

最後に、常任理事岩尾光平より、スポーツ団体ガバナンスコードの適合性対応のため、利益相反ポリシーを制定すべき必要のあることおよびその草案について説明があったが、議長より、この件については継続審議としたい旨の提案があり、議場一同、継続審議とすることとした。

#### 報告事項 各理事の執務状況報告の件

議長は、本理事会より、新任女性理事9名が出席していることから、自己紹介および理事就任から本日までの執務状況の報告を求めた。  
また、合わせて、各理事より、所管の各大会の報告など、執務状況の報告を行った。

議長は他に議すべき事項のないことを確かめたうえ、午後8時30分閉会を宣言した。

上記議事の経過の要領およびその結果を明確にするため、常任理事岩尾光平が本議事録を作成し、代表理事田邊哲人及び出席監事が次に署名押印する。

令和4年 8 月 9 日

公益社団法人日本スポーツチャンバラ協会 令和4年度第2回理事会

代表理事

田邊哲人



監事

丸 洋介



監事

大塚 義明

